

公益財団法人新潟市開発公社
令和4年度第1回評議員会議事録（抄本）

1 開催日時

令和4年6月9日(木) 14時00分から14時35分まで

2 開催場所

白山会館 1階羽衣の間（新潟市中央区一番堀通町1-1）

3 評議員現在数及び定足数

現在数 8人、定足数 4人

4 出席評議員数 6人

(出席) 荻荘 誠 評議員、坂上 昭 評議員、鈴木 厚 評議員、
中野 繁子 評議員、野本 俊太郎 評議員、南澤 和雄 評議員

(欠席) 石川 昇 評議員、寺尾 公西 評議員

5 出席理事及び監事

(理事) 大勝 孝雄 専務理事(代表理事)、井関 一博 常務理事(業務執行理事)

(監事) 山岸 誠一 監事、渡辺 東一 監事

6 その他の出席者

(事務局) 福田 悟 事務局長、広川 俊司 スポーツ・レクリエーション課長、
樋口 恭子 緑化・施設整備課長、山崎 美香 産業勤労推進課長、
村井 卓 総務課長補佐、丸山 勉 総務課総務企画係長、
野村 和美 総務課総務企画係主査

7 決議事項

議案第1号「令和3年度事業報告及び決算の承認について」

8 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者の確認及び議長の選出

村井総務課長補佐が新任評議員、理事、監事、事務局の紹介を行い、配布議案の確認をした。その後、定款並びに評議員会運営規程に基づき野本評議員が互選により議長に選出され、議長が開会宣言を行った。

(2) 決議の確認及び議事録署名人の選出

議長が、評議員会運営規程に基づき事務局へ出席状況の報告を求め、村井総務課長補佐が定款並びに評議員会運営規程に規定する評議員の過半数の出席を満たしており、本評議員会は有効に成立している旨の説明があった。

議事録署名人は定款並びに評議員会運営規程に基づき野本議長並びに議長の指名により鈴木評議員及び南澤評議員とし、議案の確認の後、審議に移った。

(3) 議案第1号 令和3年度事業報告及び決算の承認について

議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、大勝専務理事は評議員会運営規程に基づき議長の許可を得て、一部を事務局から説明をさせることと

し、大勝専務理事、井関常務理事、福田事務局長が説明を行った。

最初に事業報告書に沿って、大勝専務理事より令和3年度事業の概要及び公益事業、井関常務理事より収益事業の主な事業内容や利用者等の増減理由など、事業の報告を行った。その後、福田事務局長より財務諸表に沿って、計数に関することや財務要件についての説明を行った。

続いて大勝専務理事から、監事による監査を令和4年5月16日に受けた旨の報告があり、渡辺監事から業務執行は適正に行われていること、財政状態及び会計決算については財務諸表に適正に表示されていたと監査報告があった。

説明後、本議案に関して、次のとおり質疑応答があった。

(荻荘評議員) 産業振興センターで行った国内最大規模となる5G実証拠点「5Gビジネスラボ」の内容を教えてください。

(山崎課長) 新潟市等主催で、産業振興センター屋内に5G環境を整備し、VRや展示会・見本市の会場で5G環境を活用して遠隔操作等が実施できる。開会式は、半日程度で終了した。

(坂上評議員) コロナ禍において利用実績は、対前年と比較してもあまり意味がない。当面の間は、コロナ以前の比較も併記してある方が検証しやすい。経常収益から経常費用を差し引いたものが赤字の場合、今まで蓄えていた資産が減るといふ算式でいいか。

(福田事務局長) その通り。

(坂上評議員) 債券はすべて余剰金という理解でいいか。

(村井課長補佐) 財産目録記載の通り、退職給付引当資産や減価償却引当資産に充当しているものと余剰金にあたるものがある。

(坂上評議員) ソフトバンクの債券はリスクがあると思うが、格付け別に全体の何%といったリスク管理はしているか。

(村井課長補佐) 格付け別の規定はないが、全体に占める社債の保有割合の規定はある。ご指摘の債券は購入時A格であり、今年度償還となる。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は出席評議員満場一致で原案どおり承認された。

以上をもって、全ての議案の審議を終了したので、議長は14時35分閉会を宣言した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、議長及び出席した評議員 2 人は記名押印する。

令和 4 年 6 月 9 日

公益財団法人新潟市開発公社

評議員会議長 野 本 俊 太 郎

評 議 員 鈴 木 厚

評 議 員 南 澤 和 雄
